

中高一貫教育

全国で最初の公立中高一貫として、平成6年に開校し今年で25年目となります。「ヤマメ釣りのできる東大生」をスローガンに、6年間を見通した独自のカリキュラムを編成しています。高校の先生が前期生を教えたり、中学校の先生が後期生を教えたりする中で、より効率的な学習を展開しています。中学校の課程を前期生、高等学校の課程を後期生と呼び区別をしていますが、学校や寮での生活や行事・部活動など、様々な場面において前期生と後期生が一緒に活動しています。寮の学習室で黙々と取り組む後期生の姿などから、前期生は早い段階で、学習に対する意気込みや、進路に対する高い意識など、多くの刺激を受けています。前期生の時に多くの生徒が、勉強でわからないところを後期生に教えてもらっています。また、部活動においても、後期生が前期生をリードしており、宮崎県の代表となる部活動もあります。

少人数指導

教職員47名で全校生徒229名に対応しています。1学年(1学級)を担当する職員数は各学年とも約6名で、きめ細かな手厚い指導を行っています。数学、英語、社会の授業では、複数または少人数学級に分かれて、指導しています。後期生になると20人学級となり、さらにきめ細かな少人数指導を受けることができます。6年生では、受験する大学に対応し、理系、文系、私立文系等、さらに個に応じた授業を組むように工夫しています。朝や昼休み、放課後の時間を利用して、難関大学の入試問題の対応を行ったり、寮での学習時間に個別指導を行ったり、一人一人の学力の伸長を図るように様々な工夫をしています。



4年少人数 英語



4年少人数 数学



6年理系少人数 生物

ファミリー制度

各学年1人または2人ずつを1つの班として7人または8人の兄弟・姉妹をつくるファミリー制度があります。ファミリーのそれぞれの班には、担当の先生が1、2人ついて、パパ、ママとなります。ファミリー給食、昼食会(バーベキュー)、夕食会、遠足、菜園活動などを通して家庭的なつきあいをすることができます。活動を行うだけでなく、お兄さん、お姉さんは、悩んだ時や困った時、相談に乗ってくれます。学年を超えたつながりは、コミュニケーション能力などの幅広い社会性を高め、卒業後も強い絆で結ばれます。



遠足に向けてのわらじづくり



地域の方と楽しむグラウンドゴルフの様子

児童・保護者向け地区別学校説明会

- 7月24日(火)** 高千穂会場：高千穂中央公民館 視聴覚室
高 鍋 会 場：高鍋総合庁舎 大会議室
- 7月25日(水)** 日 向 会 場：日向市大王谷コミュニティセンター 大会議室
都 城 会 場：早水体育文化センター 大会議室
- 7月26日(木)** 延 岡 会 場：延岡市社会教育センター 研修室1
宮 崎 会 場：宮崎市中央公民館 大研修室
- 7月27日(金)** 小 林 会 場：小林中央公民館 第1・2研修室
日 南 会 場：日南市まなびピア 視聴覚室

●受付：18:30～ ●説明・質疑：19:00～20:45

大型商業施設での展示発表会

- 9月9日(日)** イオンモール都城駅前店 10:00～17:00
9月16日(日) イオンモール宮崎(予定) 10:00～17:00
9月30日(日) イオン延岡ショッピングセンター 10:00～17:00

※グローバルフォレストピア学習をはじめ、本校の特色ある取組を展示発表します。また、本校入学を希望する児童・保護者の方の質問に答える相談コーナーを設けます。

オープンスクール

- 第1回 8月26日(日)** 13:00～16:30
第2回 10月28日(日) 13:00～16:30

●会場：五ヶ瀬中等教育学校

※参加申込用紙は、県内の小学5・6年生には配付予定。学校ホームページでもダウンロード可。

本校へのアクセス

- 宮崎から車で約2時間15分
- 延岡から車で約1時間
- 都城から車で約3時間
(高速道路を利用した場合)
- 熊本空港から車で約1時間20分
- ★延岡からバスを利用することもできます。



- 1 正面玄関・管理棟 2 ことば寮
3 体育館・武道場 4 保健棟・図書館
5 サイエンス棟 6 教室棟 7 芸術棟

〒882-1203 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所9468番地30
TEL(0982)82-1255 FAX(0982)82-1266

HP: <http://www.gokase-h.com>

SGH スーパーグローバルハイスクール指定校



宮崎県立

フォレストピア学びの森

五ヶ瀬中等教育学校

2018 学校案内



五ヶ瀬から世界へ
世界から五ヶ瀬へ

創設のことば

天に学び 地に学び 人に学ぶ
天を学び 地を学び 人を学ぶ
天とは
自然であり 秩序であり 真理である
地とは
環境であり 生活であり 現実である
人とは
歴史であり 文化であり 心である
感性を磨き
天と地と人に学び
天と地と人を学ぶとき
自分の内にも自分の外にも
輝く何かが発見できる
あなたは何を見つめますか



こだま寮での生活

本校の「こだま寮」では、時間を守る、元氣なあいさつをするなどの基本的生活習慣を大切にしています。また、寮生活は言うまでもなく集団生活ですので、「他人に迷惑をかけない」ことは大切なことです。寮では寮職員のほか、「ハウスマスター」と呼ばれる学校の職員6名と宿直者3名が夜も指導にあたるので、困ったことや学習のつまづきを相談することが出来ます。また、寮生の自治活動が尊重されており、異学年集団で構成される「ファミリー」をはじめとする良好な先輩後輩の関係がつけられます。設備としては食堂、学習室、洗濯室などがあります。毎日のテレビは朝食、夕食以外は見ることは出来ませんが、6社の新聞が揃う新聞室で十分情報を得られます。各部屋には暖房設備もあり、食事は毎日3食(土曜日以外は夜食も)準備しています。

寮での行事

新入生入寮式／寮オリエンテーション／学習定着週間／こだま杯／防災訓練／そうめん流し／バーベキュー大会／寮生大会／新旧役員交代式／部屋替え・班替え／蜚狩り／リーダー研修会／テスト対策学習会／教養講座(年間を通して趣味・特技をいかに講座です)／聖夜祭／スーパード清掃／卒業式／6年生と語る会／ファミリー会食／ひし餅作り／ひな飾り など



マウンテンバイク指導

商店への買い物や校外研修で利用します。4月には、みんなで練習です。



こだま杯

スポーツレクリエーションを夜に行います。学年の絆が強くなります。



寮母さん

いつもやさしく見守ってくれています。学校での出来事をたくさん話す人もいます。



そうめん流し

寮ではいろいろな取り組みがあります。夏にはそうめん流しやバーベキューがあります。



～7:00 起床・朝点呼



朝の点呼で学びの森の1日が始まります。



7:00 朝食



寮の食堂で食事をとります。朝食は元気の源です。



7:45 登校



寮から歩いて登校します。登校時間はおおよそ3分です。



8:00 朝の読書



全校生徒が一斉に取り組みます。心落ち着く時間です。



8:10 朝の会



1日の目標を決めます。生徒が前に立って司会をする場合もあります。



8:25 1～4限目



実験や話し合いなど、考える力を育む活動がたくさんあります。



12:15 給食・昼休み



みんなで楽しく昼食をいただきます。おかわりもできます。



13:20 清掃



10分間真剣に取り組めます。きれいな学校が自慢です。



22:30 就寝



就寝です。ベッドでゆっくり休み学びの森の1日が終わります。



22:20 就寝準備



更衣や歯磨きなどの就寝準備を行います。22:30に完全消灯です。

学びの森

1日の流れ

21:30 学習Ⅲ



自室に戻りさらに学習に取り組めます。宿題以外の勉強を行う生徒も多いです。

20:20 夜点呼



寮長の生徒が行います。健康観察やハウスマスターのお話などがあります。

21:00 清掃・夜食



寮もきれいに清掃します。雑巾かけを一生懸命行います。

20:10 学習Ⅱ



分からないところはハウスマスターや宿直の先生にいつでも質問できます。

19:30 学習Ⅰ



学習室で一斉に取り組めます。お互いに刺激し合える恵まれた学習環境です。

19:00 TEL・洗濯



掃除・洗濯などは自分で行います。洗濯機や乾燥機も寮にあります。

18:00 帰寮・夕食・入浴



学校栄養士が考えた献立は種類も多く栄養バランス満点です。

15:50 部活動



高校生と一緒に練習し、レベルの高い練習を毎日行っています。

学校の主な行事

- 入学式、対面式
- わらしじ遠足
- 生徒総会
- 6年生決意表明式
- 防災訓練
- 生徒会選挙
- ブックトーク
- ホームステイ、農村民泊
- トライアスロン
- LIFE授業
- オープンスクール
- フォレストビア祭(体育の部・文化の部)
- 展示発表会
- 西臼杵郡地区中学校駅伝競走大会
- 職場体験学習
- 百人一首大会
- スキー教室
- 卒業式
- イギリス語学研修 など

入学式



これから6年間の生活が始まります。24時間共に生活の中で生涯の宝の友を探します。

フォレスト



赤団・白団に分かれて競います。普段は仲の良いクラスメイトですがこのときは抜きん抜きの真実勝負です。

スキー教室



インストラクターの丁寧な指導で初心者でも安心して滑れます。

百人一首大会



1～5年生で勝利します。この日の為に百人一首の暗唱もしっかりします。熱気むんむんの中での大会です。

ブックトーク



本の紹介をします。作者の思いや読んで感じた事をわかりやすく伝えます。紹介の後はこの本を読みたい！という気持ちになります。

学びの森の制服



前期生



後期生



卒業式

6年間生活を共にした仲間・学校・寮とのお別れの日です。ここでの学びを生かし大きく羽ばたきます。



トライアスロン大会

スィム・マウンテンバイク・ランの3種目です。とてもきついですが完走後は達成感があり、クラスメイトとの絆が深まります。

SGH(スーパーグローバルハイスクール)

～中山間地域からグローバル・リーダーを育成する課題研究及び発展的実践～

グローバルフォレストピア学習の魅力

中村 香凜 (6年 三松小出身)

グローバルフォレストピア学習には、「正解」がありません。私は、これが何よりの魅力だと感じています。体験学習を通し、自ら疑問を見つけるところから始

まるグローバルフォレストピア学習は、多くの人と関わりながら研究を進め、自分なりの「正解」を必死に探すものです。五ヶ瀬町民の方々・講師の先生方・担当教諭など、多くの方に支えていただきながら創り上げていく研究はなかなか他校では経験できない事だと思います。みなさんも、私たちと一緒に自分なりの「正解」を探しにいきませんか？

SGH甲子園に参加して

甲斐友梨香 (6年 延岡小出身)
永山 葵 (6年 七野小出身)
私達の参加した英語プレゼンテーション部門では、他校の英語力、研究力の高さに刺激を受けました。

また、発表後には審査員の方々からとても貴重な助言を頂くことができました。研究を通じて得られた英語力や、研究や進めていく力は、社会に出て役立つものであると確信できます。この経験をこれからの生活に生かしていきたいと思っています。

6年生 グローバル学Ⅳ

- 英語プレゼンテーション
- 英語ディスカッション

5年生 グローバル学Ⅲ

- 日本語論文の作成
- 校内や県、全国規模の研究発表大会への参加

4年生 グローバル学Ⅱ

- スタディツアー・イン・五ヶ瀬
- 海外研修 (インドネシア)

3年生 グローバル学Ⅰ

- グローバル・リーダー・トレーニング
- イギリス語学研修 (オックスフォード・ケンブリッジ)

1・2年生 ローカル学Ⅰ・Ⅱ

- 田植え ● 茶摘み
- 菜園活動 ● カヌー体験

野性味あふれる
グローバルリーダー

成果を発信する

研究を実践する

課題意識を深める

研究を計画する

社会課題を知る

五ヶ瀬を感じる

生命に触れる

グローバル発信する

ローカルとグローバルをつなぐ

五ヶ瀬(ローカル)を知る

グローバルフォレストピア学習の成果

高齢化分野

稲田 隼大 (6年 財光寺南小出身)

私は、五ヶ瀬町の高齢者を元気にすることで高齢者が病院に行く回数を減らし、病院でかかるお金を減らすことを目的に研究を行ってきました。そのために私は、「健康づくりの体操」に着目し、五ヶ瀬町で気軽にできる体操動画の作成を行いました。町役場や五ヶ瀬町のコミュニティと連携し、高齢者の方々に意見を頂きながら、実際に自分たちで作成した動画に何度も改善を重ね、「Go!Go!Gokase 体操」を作成しました。研究を行う中で、様々な方々からお話を聞いたり、新たな発見があったり、とても楽しく研究を行うことができました。

経済格差分野

日高 波美 (6年 財光寺南小出身)

私の研究テーマは「ゼロ塾」というものです。五ヶ瀬町のような小さな町は、都会の大きな街に比べて子どもたちが学べる場所が少ないため、子どもがどんどん町外へ出て行ってしまいます。そこで私は「町内の学生が集まって学びあえる場所を作ることで、若者が地域に対してもっと価値を見出せるのではないか」という仮説を立て、検証しました。そして最後に「ゼロ塾」という、だれでも、どこでも学ぶことができるこれからの新しい学びのあり方を考え、提案することができました。

環境分野

齋藤 駿(6年 土々呂小出身)
本田 茜(6年 黒木小出身)

この研究は五ヶ瀬町の森林の手入れ不足を何とかしたいという気持ちから始まりました。近年の高齢化や人口減少、木の消費の低下により林業は衰退傾向にあり、森林の手入れ不足が起きています。そこで、木材の消費を増やすために、ロケットストーブを提案しました。ロケットストーブをオイル缶やパイプなどで作成し、温度上昇や熱効率などを計測しながら研究を進めました。また、石油ストーブや薪ストーブと性能やコストを比較し、ロケットストーブが優れていることも証明しました。このストーブを町内に普及させ、木材の消費を増やすというのが私達の提案です。

エネルギー分野

林田 雄成 (6年 財光寺南小出身)

私たちの住む五ヶ瀬町では人口減少や町民の高齢化などによって地域の衰退が心配されています。そこで、私はこの豊かな自然を利用した小水力発電で、町の生活利便性を向上させ、町内の人口減少を少しでも解消できないか、研究を行いました。実際に町内の河川に調査に行き、どのくらいの発電量が見込めるか計算しました。今回の研究データをもとに五ヶ瀬町の小水力ポテンシャルマップを作成しました。五ヶ瀬町での小水力発電のポテンシャルはとても高い水準にあり、将来的にこの小水力を活用することができれば、町の発展を持続させることができるのではないのでしょうか。



部活動

中高一貫校なので1年生から6年生まで継続して活動ができます。

運動部

- サッカー ● バスケットボール ● バドミントン
- ソフトテニス ● スキー ● 剣道 ● 弓道 ● 陸上競技

文化部

- 書道 ● 美術 ● 太鼓 ● 囲碁

弓道部



テニス部



主な入賞・出場の記録 (平成29年度)

前期生

■体育の部

- 西臼杵地区中学校総合体育大会
男子バスケットボール競技 優勝 女子バスケットボール競技 準優勝
陸上部 共通400m 1位 共通200m 1位 2年1500m 1位 2年100m 1位
共通3000m 2位 3年1500m 2位 共通800m 2位 2年100m 3位
共通200m 5位 共通男子4×100mR 1位 県大会出場
- 西臼杵地区中学校秋季体育大会
男子バスケットボール競技 優勝 女子バスケットボール競技 準優勝
陸上部 2年1500m 1位 2年200m 1位 県大会出場
- 通信陸上大会 共通400m 4位
- 全国中学校体育大会 スキー競技 出場
- 国民体育大会 スキー競技 出場

■文化の部

- 第61回日本学生科学賞 県審査 県教育長賞 読売新聞社賞(理科自由研究)
- サイエンスコンクールプレゼンテーション県発表会 最優秀賞 優秀賞
- 第69回高円宮杯 全日本中学校英語弁論大会 出場
- 宮崎県中学生英語弁論大会 弁論の部 最優秀賞 第2位 暗唱の部 優秀賞
- 西臼杵郡中学校英語暗唱弁論大会 弁論の部 最優秀賞 暗唱の部 最優秀賞
- 第61回宮崎県教育書道展 特選8名
- 大東文化大学主催第59回全国書道展 特選1名
- 日本太鼓ジュニアコンクール宮崎県大会入賞 全九州大会出場
- 創造アイデアロボットコンテスト九州中学生大会出場
- NHK全国学校音楽コンクール宮崎県大会 中学生の部 銅賞

スキー部



太鼓部



後期生

■体育の部

- 西臼杵郡民体育大会 女子バスケットボール競技 優勝
- 全国選抜バスケットボール選手権 宮崎県予選会 男子バスケットボール ベスト8
- 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) スキー競技 出場
- 国民体育大会 スキー競技 出場

■文化の部

- 第39回宮崎県高等学校総合文化祭
郷土芸能の部(和太鼓)優勝
美術部門 特選1名 準特選2名(全国大会選抜) 入選8名
書道部門 全国大会選抜賞1名 九州大会選抜賞1名 優秀賞3名 奨励賞2名
囲碁部門 個人の部 第3位
- 第1回九州高等学校総合文化祭 沖縄大会
書道部門 席上揮毫大会 第三席1名 優秀賞1名
囲碁部門 個人戦出場
- 宮崎県高等学校美術美技講習・コンクール
石膏デッサン上級部門 優秀賞
静物デッサン初級部門 最優秀賞2名(第一席1名) 優秀賞2名
平面構成部門 優秀賞2名
- 第41回全国高等学校総合文化祭 みやざき総文2017
美術・工芸部門 文化連盟賞 書道部門 文化連盟賞
環境科学部 数理工学部 出場
- 宮崎県高等学校文化連盟 美術部門 全国大会選抜賞 文化連盟会長賞 書道部門 全国大会選抜賞
- 宮崎県高等学校席上揮毫大会 団体の部3位 個人の部1位1名 2位1名 3位2名
- 第22回全日本高校大学生書道展 書道展賞 2名
- 第39回読売学生書道展 大賞
- 第67回宮崎県教育書道展 特選5名
- 第69回宮日総合美術展 書道部門 入選5名
- 第44回宮崎県美術展 書部門 入選3名 絵画部門 入選
- SGH甲子園2018 英語プレゼンテーション 最優秀賞
- 宮崎県高校英語ディベート大会 ベストディベーター賞
- PDA即興型英語ディベート大会 優勝
- 第3回高校生国際シンポジウム 国内社会問題分野 最優秀賞 地域活性化分野 優良賞
(グローバルリンクシンガポール出場資格取得)
- SCIENCE CASTLE九州大会2017 大会特別賞
- 日本数学オリンピック 九州地区表彰
- 九州高等学校生徒理科研究発表大会 出場
- JpGU2017 高校生によるポスター発表 出場

男子バスケ部



書道部



平成29年度卒業生 合格状況一覧 (詳細はHPをご覧ください)

国公立大学	
お茶の水女子(生活科学)	宮崎(工 電気システム)
横浜国立(経営)	宮崎(工 情報システム)
広島(教育)	宮崎(医)
佐賀(医)	鹿児島(工 情報生体)
佐賀(理工)	鹿児島(工 機械工)
熊本(工)	北九州市立(地域創生)
大分(理工)	宮崎県立看護(看護)
宮崎(地域資源創成)	沖縄県立芸術(美術工芸)

私立大学		
駒澤(文)	法政(経済)	九州女子(家政)
駒澤(グローバル)	明治(政治経済)	久留米(人間健康) 2
専修(文 日本語)	立教(現代心理)	国際医療福祉(福岡保健)
専修(文 日本文学文化)	立教(文)	中村学園(栄養科学)
専修(文 人文・ジャーナリズム)	立命館(情報理工)	福岡(工)
大東文化(文)	関西(社会 社会学)	福岡(理)
東京工科(コンピュータ)	関西(社会 社会システム)	別府(食物栄養)
日本(文理)	関西学院(総合政策)	

卒業生の声

熊本大学 工学部 マテリアル工学科 杉田 遼河 (平成29年度 卒)

五ヶ瀬中等教育学校といえば、何と言っても、こだま寮での生活です。

こだま寮で過ごした6年間には自分自身と十分に向き合う時間がありました。それによって揺るぎない自分を持つことができました。毎日多くの人とコミュニケーションをとり、他の人を見て、自分を見て、そこから沢山考えてお互いに刺激し合った日々でした。こだま寮での生活には不便も多く、誰に話しても、大抵「よくソナトコロで6年間も生活できたな。」というようなことを言われます。だけど、「ソナトコロ」での生活はやってみないとわかりません。僕にとってのこだま寮は「損な所」ではなく「尊な所」なのです。こだま寮での生活には、他の学校の人には理解できない、そこにいた人にしかわからない楽しさがありました。そしてそんな特殊な6年間に共に過ごした仲間たちは、これから関わっていく誰よりもお互いのことをよく知っている家族に近い存在です。この6年間の思い返せば、心から「五ヶ瀬で良かった」と言えます。他の学校では絶対に味わえない刺激がてんこ盛りの五ヶ瀬に飛び込んでみて下さい。



Orange 株式会社 代表取締役 CEO 甲斐 考太郎 (平成15年度 卒)

あなたはちょうど10年後のこの時間、何をしていますか？ 22才の自分を想像したことがありますか？ もしそれが少しおぼろげなら、入学を一考する価値がある学校です。なぜなら、「生きるとはなにか」を身をもって学べる環境だからです。生きるということは、決断の連続でもあります。

13才からの6年を五ヶ瀬という地で生活することは、他の多くの選択肢を捨てることになるかもしれませんが、一方で多くの可能性を拓けます。

五ヶ瀬には、自らの考えを尊重してくれる、まだ見ぬ友と先輩、師、住民、そして大地があります。しかし、それを生かせるか殺してしまうかは全て、あなたの胸の熱さにかかっています。

私の場合は、おしゃれなカフェではなく、木々に囲まれた時間を選びました。友人の数ではなく、友人との関係の強さを選びました。携帯で遊ぶのではなく、何のために生きるかを考える時間を選びました。

これらは全て、いま私の礎となっており、仕事観や人生観に大きな影響をもたらしています。私が再び12才なら、迷いなく、また入学を志します。

さあ、まずは最初の決断です。



保護者の声

桜が舞う中、息子と私達親子は、不安はありつつも、夢や希望に胸をふくらませ、五ヶ瀬中等教育学校の門をくぐりました。あれから四年が経ち、五年目の春をむかえました。この四年間色々な事がありました。息子との心のすれ違いで、親って何だろうと自問自答しながら悩んだ日もありました。そんな私達親子を支えてくださったのが先生方、寮母さん方、友達、五ヶ瀬町の方々です。これからも、親子共々、人の絆、思いやりの心、感謝の気持ちを忘れずに、日々歩いていこうと思います。

5年保護者 河野 すま子